

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	都市計画道路の整備	施策No	12-02	部課名	防災都市づくり部基盤整備課
関連部課名	防災都市づくり部住まい街づくり課				
行政評価	分野	VI	安全安心都市		
事業体系	政策	12	利便性の高い都市基盤の整備		

目的	街の骨格を形成し円滑で安全な交通空間を確保するために、広幅員の歩車道及び植栽帯、自転車専用通行帯等を備えた都市計画道路の整備を行う。また、整備と併せ電線類の地中化を推進し、避難路や延焼遮断帯として機能させ、防災性の向上を図る。				
指標	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		元年度	2年度	3年度	
		3. 02	－	3. 02	
		2. 33	－	2. 32	
	施策の成果とする指標名	指標の推移			指標に関する説明
		元年度	2年度	3年度	
		58. 1	58. 1	58. 1	
		58. 1	58. 1	58. 1	
	① 都市計画道路の整備率（％）	指標の推移			指標に関する説明
		元年度	2年度	3年度	
		58. 1	58. 1	58. 1	
		58. 1	58. 1	58. 1	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	給与関係費	43,566	32,362	▲ 11,204	地方税等	0	0	0
	物件費	156,170	158,262	2,092	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	9,760	9,760	都支出金	53,805	51,002	▲ 2,803
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	53,805	51,002	▲ 2,803
	賞与・退職給与引当金繰入額	6,734	1,794	▲ 4,940	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 189,025	▲ 173,979	15,046
	その他行政費用	36,360	22,803	▲ 13,557	金融収支差額(d)	0	0	0
貸借対照表	行政費用合計(b)	242,830	224,981	▲ 17,849	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 189,025	▲ 173,979	15,046
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 189,025	▲ 173,979	15,046
	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,277	1,767	▲ 510
	有形固定資産	4,605,279	4,848,987	243,708	その他の流動負債	0	0	0
	土地	4,605,279	4,848,987	243,708	固定負債	28,320	14,747	▲ 13,573
貸借対照表	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	28,320	14,747	▲ 13,573
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	30,597	16,514	▲ 14,083
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	4,646,237	4,959,867	313,630
	建設仮勘定	71,555	127,394	55,839	正味財産の部合計	4,646,237	4,959,867	313,630
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	4,676,834	4,976,381	299,547
	資産の部合計	4,676,834	4,976,381	299,547				

財務諸表に関する特徴的事項等

- 事業用地を確保するために、関係権利者との折衝や遠方に在住の地主等への説明などに多くの時間と経費を要している。
- 行政コストのうち、その他行政費用は、主に都市計画道路測量費や道路予定地仮整備工事費である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○都市計画道路については、平成19年度に補助第306号線、平成22年度に補助第107号線の整備完了以降、整備率58.1%に変動はない状況である。 ○現在事業中の路線は、補助第193号線東側区間（第1期）、補助第331号線、補助第321号線の3路線である。
課題	○都市計画道路の整備にあたっては事業用地の取得が不可欠であるが、複雑な権利関係による交渉の難航や土壌汚染対策の解決に向けた調整などに時間を要している。 ○用地買収が完了した補助第331号線については、既存道路との交差処理の関係から、一部区道の通行経路が変更となるため、地域の住民に対して丁寧な説明が必要となる。また、鉄道との交差部分の施工や無電柱化を行うために、鉄道事業者、占用企業者との調整が必要となる。 ○補助第193号線、第321号線については権利者との交渉に時間がかかっている。
今後の方向性	○都市計画道路は交通、景観、防災など、さまざまな分野において欠かせない重要な都市施設であることから、早期完成を目指し取り組んでいく。 ○補助第331号線については、効率的な整備手法の検討を行い、施工手順や整備後の交通規制等の変更内容等について、早めに周知を行っていく。また、整備工事を円滑に進められるよう、鉄道事業者や占用企業者などの関係者と綿密な調整を行う。 ○補助第193号線、第321号線については関係機関と連携しながら権利者との用地交渉等を積極的に進めていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
4年度	5年度		
重点的に推進	重点的に推進	都市計画道路の整備は、街の防災性向上や安全な交通空間確保等の観点から、優先順位を定めて計画的に推進していく。	

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
都市計画道路用地取得事務	11-02-17	177,387	167,633	156,081	157,800	重点的に推進	重点的に推進	街の骨格を形成し、防災性の向上等に寄与する都市計画道路の整備に伴う用地取得は、計画を実現するための最も基礎的で重要な要素であるため、重点的に推進する。
都市計画道路補助193号線整備事業	11-04-02	17,922	22,171	159,880	244,689	重点的に推進	重点的に推進	本路線の整備は、地域危険度の高い町屋・尾久地区に導入した不燃化特区制度のコア事業であるため、重点的に推進する。
都市計画道路補助321号線整備事業	11-04-11	8,546	6,201	12,744	300	推進	推進	街の骨格をつくり、地域の防災性向上に寄与する事業であるため、推進する。
都市計画道路補助331号線整備事業	11-04-12	38,976	28,977	488,791	87,583	重点的に推進	重点的に推進	J R等の鉄道で分断された南千住地域を東西に結ぶ本路線は、平時の安全で円滑な交通の確保のみに留まらず、広域避難場所「都立汐入公園一帯」への避難路としての機能も担うため、整備を重点的に推進する。
合 計		242,831	224,982	817,496	490,372			